

# 第29期事業報告

〔 自 平成29年 4月 1日 〕  
〔 至 平成30年 3月 31日 〕

**株式会社NHKエデュケーショナル**

## I 会社の現況に関する事項

### 1. 事業の経過及びその成果

#### (1) 当社を取りまく環境と成果

「NHKエデュケーショナル 2015～2017 年度 中期経営ビジョン」の最終年度となる 29 期は、「いつでも、どこでも、だれでも“学びたい”に応えます」という経営の基本方針のもと、全社をあげて業務に取り組んでまいりました。

29 期の業績は、前期と比較すると「増収・増益」となりました。売上高は、NHK関係業務が、前期比 10 億 50 百万円増の 209 億 5 百万円となりました。定時番組でおよそ 4 億円、特集番組でおよそ 5 億円の増です。定時番組では「ごごナマ」等新規番組の受託、特集番組では、大型の番組や 4 K 2 K 一体化制作番組の受託増が主な要因です。自主事業は、前期比 4 億 56 百万円増の 50 億 72 百万円となりました。自主事業の主力商品である DVD 卸販売が好調であったことに加え、夏と冬のアリーナイベントの入場者数が過去最多になったこと、大型のコンテンツ提供事業があったことなどが主な要因です。

NHK の番組制作受託業務では、子ども幼児、学校教育、語学、美術、教養、趣味実用、科学健康などのジャンルを中心におよそ 1 万 1 千本の番組を制作しました。教育コンテンツ制作という当社の専門性を生かし、乳幼児から高齢者まで、多様な知的欲求に応える番組を生み出すと同時に、時代のニーズを先取りする番組の開発に力を注ぎました。

自主事業では、「デジタル関連事業」と「イベント事業」を主な柱に据え、NHK の放送番組で培われたさまざまなノウハウを社会に還元し、各種コンテンツの制作・販売、イベントの企画・運営、メディアミックスなど、多角的に展開してきました。

教育コンテンツ制作の専門性の保持・継承・発展に積極的に取り組むとともに、将来を見据えて優秀な人材を確保し、“学び”に携わる企業としてモラルと志を常に高く維持できる組織・体制の整備に取り組みました。

平成 28 年度に任用した常勤監査役によるガバナンスの徹底を引き続き進め、内部監査部による各部の業務プロセスおよび全社的な内部統制の整備・運用状況についての監査を深化させるなど、内部統制の強化とコンプライアンスの徹底を進めました。

## (2) 損益の状況

当期の売上高は、259億78百万円となり、前期比6.2%増、15億6百万円の増収となりました。

売上原価は、236億33百万円となり、前期比4.8%増、10億85百万円の増となりました。販売費及び一般管理費は、10億92百万円でした。

損益につきましては、営業利益12億52百万円、前期比53.3%増、4億35百万円の増益。営業外損益を加えた経常利益は、14億4百万円で、前期比44.3%増、4億31百万円の増益となり、これに特別損益及び法人税等を加減した当期純利益は、9億14百万円、前期比44.6%増、2億82百万円の増益となりました。

## (3) 事業別の概況

### 【事業別売上高】

(単位:百万円)

| 区 分     | 第29期<br>(29.4.1~30.3.31) |        | 第28期<br>(28.4.1~29.3.31) |        | 増 減   |       |       |
|---------|--------------------------|--------|--------------------------|--------|-------|-------|-------|
|         | 金 額                      | 構 成 比  | 金 額                      | 構 成 比  | 金 額   | 増 減 率 |       |
| NHK関係業務 | 20,905                   | 80.5%  | 19,855                   | 81.1%  | 1,050 | 5.3%  |       |
| 自 主 事 業 | 5,072                    | 19.5%  | 4,616                    | 18.9%  | 456   | 9.9%  |       |
| 内 訳     | コンテンツ制作                  | 936    | 3.6%                     | 853    | 3.5%  | 83    | 9.8%  |
|         | イベント実施                   | 1,782  | 6.9%                     | 1,676  | 6.9%  | 106   | 6.4%  |
|         | 印税・権料ほか                  | 997    | 3.8%                     | 972    | 4.0%  | 24    | 2.6%  |
|         | 放大等受託事業                  | 643    | 2.5%                     | 640    | 2.6%  | 3     | 0.5%  |
|         | デジタル関連                   | 711    | 2.7%                     | 473    | 1.9%  | 237   | 50.2% |
| 計       | 25,978                   | 100.0% | 24,471                   | 100.0% | 1,506 | 6.2%  |       |

※金額については、単位未満を切り捨てて表示。

### 【NHK関係業務】

当社は、NHKの番組制作関連会社として、NHKからの受託業務である「美術・教養」「趣味・実用」「科学・健康」「教育」「語学」「子ども幼児」など幅広い分野にわたる教育・教養番組を、高い品質を保ちながら、専門性と創造性を発揮して効率的に制作しました。

29年度の制作本数は、定時番組と特集番組を合わせて、10,937本(前年比21本減)です。このうち特集番組は870本でした。

## ＜定時・特集番組＞

### ○美術・教養分野

定時番組では、さまざまな新番組を制作しました。BSP「偉人たちの健康診断」は、歴史上著名な人物を健康面から切り取り、現代医学の知見を入れ、歴史ファン以外の視聴者を獲得しました。BS1「世界はTokyoをめざす」では、2020年の東京五輪をめざすアスリートの活躍を描きながら、それぞれの国の社会の課題を鋭く捉えました。“世界の今”を知ることができる良質な番組に仕上がっています。

4K・8K（スーパーハイビジョン）制作も推進しました。「日曜美術館」「美の壺」で4K制作を大きく増やしたほか、ルーブル美術館との共同制作も継続、8K特集番組の第2弾を制作中です。加えて「皇室の秘宝」を8Kで撮影した特集番組も制作しました。

特集番組では、定時化をめざした番組開発にも積極的に取り組み、「落語デイナー！」を開発。落語好きの俳優、東出昌大をMCに起用し、若手落語とのトークをもとに、落語の魅力や奥深さを伝えました。30年度も継続して制作する予定です。

また、ピョンチャンオリンピック・パラリンピックでは、障害者から子ども・お年寄りまで誰もが楽しめる「ユニバーサル放送」に組み込み、2020年に向け共生社会実現に寄与する試みとして注目を集めました。

### ○趣味・実用分野

「きょうの料理」「趣味の園芸」は、それぞれ60周年、50周年を迎え、特集番組「祝60歳！きょうの料理伝説60」「趣味の園芸50周年記念番組 育てて、飾って、撮って～新・園芸生活スタート～」を生放送しました。

4月には、総合テレビの午後帯で「ごごナマ」が開始。2時台の「知っつく！らいふ」を当社で制作し、これと連動する形で、生活情報ポータルサイト「NHKらいふ」もスタートさせました。

また、Eテレの新番組「あしたも晴れ！人生レシピ」は、高齢者層だけでなく40代・50代も意識した「シニア向け」情報番組として好評を得ています。

「あさいち」の「解決！ゴハン」や「スゴ技Q」「プレミアムトーク」など人気コーナーも継続して制作しました。「サラメシ」も夜8時台で定着し、幅広い世代によく見られました。「趣味どきっ！」は「お洒落でヘルシーなライ

フスタイル」のテーマを多く取り上げ、30代・40代女性に好評を博しました。

「皇居の宝物 盆栽物語」「江戸のリアルウーマン」など、4K特集番組も制作しました。また、「又吉直樹のヘウレーカ!」「極上!スイーツマジック」などを、30年度の定時番組をめざして開発しました。

## ○科学・健康分野

50年以上にわたり確かな医療・健康情報を伝えてきた「きょうの健康」では、ポータルサイト「NHK健康チャンネル」を立ち上げ、「チョイス@病気になったとき」など、NHKの健康番組や医師の情報、健康記事を検索できるサービスを始めました。リンク先番組のNHKスペシャル「人体」では、第2集「脂肪と筋肉」、第6集「生命誕生」を担当、長期取材した最先端科学の知見を驚異の映像で伝えました。また、超高精細映像と制作の舞台裏を紹介する「人体 8K顕微鏡がとらえたミクロの神秘」や、子ども向け4K医学番組「バビブベボディ」の30年度放送に向けたパイロット版も制作しました。

BS1「地球リアル 8K顕微鏡ドキュメント 細胞が動き出す」はiPS細胞が心筋細胞に変わる瞬間の8K撮影に成功。国際放送では特集「BOSA I 学びの旅」で、日本の防災技術とフクシマの現状を世界に発信しました。

「スイエンサー」では栃木と福岡で公開収録を行い、ご当地キャラが登場する謎解きの演出で小学生の親子連れにアピールしました。「なりきり! むーにゃん生きもの学園」でも放送や公開収録などを通して、子どもたちに科学のおもしろさを伝えています。

## ○教育分野

中高生向けの新番組「10min. ボックス地理」は、従来の知識重視型ではない、次期指導要領に対応した構成が、学校現場で高い評価を得ました。また、小中学生向けの科学教育番組「カガクノミカタ」を新たに10本制作。教育ジャーナル番組「ウワサの保護者会」では、「発達障害」「不登校」「勉強する意味」などのテーマを取り上げ、視聴者から大きな反響を得ました。「テストの花道 ニューベンゼミ」では、ノートの取り方や各教科のつまずきポイントなど、中高生に役立つ勉強の情報を、笑いの要素を取り入れた動画にまとめて紹介。インターネットでも配信し、スマートフォンで見ってもらうよう取り組みました。

高校講座では、ラジオ「数学Ⅱ」「国語総合」の合わせて162本の番組で“ラ

ジオの見える化“を実施。ホームページから番組を再生すると、音声に合わせて数式やグラフ、文章が表示されるように改め、利用者の理解促進を図る仕組みを作りました。また、通信高校の教師向けに、多様な番組活用事例を取材し、番組ホームページに掲載するとともに、高校講座の紹介映像を作成して希望校に配布するなど、普及促進に努めました。

特集は、「子ども安全リアルストーリー」「ウワサの保護者会スペシャル」、子ども向け学習用サイト「NHK for School」の魅力伝える「ほうかご ごごご」などを夏休みに放送。小中学生やその保護者から好評を博しました。

## ○語学分野

テレビ、ラジオ、そしてスマートフォンのアプリでもマルチに学習ができる「ボキャブライダー」新作の放送を4月から開始。クイズで英単語力をチェックしたり、放送内容をいつでもどこでも確認・復習できるなど、アプリの機能を強化したことで、ダウンロード数は前年の4倍になり80万を超えました。また、学習指導要領の改訂にともなう小学校英語の低学年化に対応して、小学校3、4年生向けに、リズムに乗って楽しく英語を学べる「エイゴビート」の新作を放送。さらに、2020年には英語が教科化される小学校5、6年生に向けて、「ミッション ～ハワイ島の財宝を探せ！～」を開発しました。

ヨーロッパ言語では、前年度に引き続き、「旅するユーロ」シリーズを制作。著名人が現地を旅しながら言葉に取り組む姿勢が好評で、テキストの売上も好調を維持しています。アジア言語では、ラジオで「おもてなしの中国語」を放送し、訪日外国人観光客のニーズに応えました。

定時番組から派生した特集や開発番組として、世界の奇想天外なホテルを4Kカメラ映像で旅する「異世界ホテル旅」や、また、ヒューマンドキュメンタリーとして、福島風景をタイムラプスという手法で撮影する映像作家を追った「福島タイムラプス」などを手がけました。前年度好評だった「レイチェルのパリのおいしいキッチン」の続編として、「レイチェルのおいしい旅レシピ」を放送しました。

## ○子ども幼児分野

コンテンツが子どもたちの主体的な学びの原点となるよう、発達発育や興味関心に応じた多様な制作をめざしました。

「いないいないばあっ!」「おかあさんといっしょ」「みいつけた!」の3番組を核に、「にほんごであそぼ」「ゴー!ゴー!キッチン戦隊クックルン」「コレナンデ商会」などのデイリー番組と、「ピタゴラスイッチ」「デザインあ」「ノージーのひらめき工房」「ミミクリーズ」のウィークリー番組に加え、27年度から開発を続け、英語の音に特化した「えいごであそぼ with Orton」、デジタル時代の子ども番組としてアプリと連動した「オトッペ」を定時番組としてスタートさせました。「オトッペ」のアプリは「音を観察する」という着想が子どもの興味を引き付け、110万ダウンロードを超える大ヒットとなりました。

放送連動型イベント「おかあさんといっしょファミリーコンサート」「いないいないばあっ!あつまれ!ワンワンわんだーらんど」は、いずれも高い抽選倍率で、家族3世代で楽しめるコンテンツとして広く人気を集めています。

定時番組のスピンオフ特集も多く、「大人のピタゴラスイッチ」「デザインあ大人スペシャル」等を制作、開発番組として「マチスコープ」を制作しました。また、「いないいないばあっ!」「てれび絵本」では、定時番組の4K制作が始まっています。

## ○29年度・番組の主な受賞歴

### ☆第54回ギャラクシー賞

- ・選奨

「ブレイブ 勇敢なる者 えん罪弁護士」

- ・奨励賞

「SWITCH インタビュー 達人達 渡辺謙×山中伸弥」

「はに丸ジャーナル リオ五輪直前スペシャル」

「BS1 スペシャル シリアを遠く離れて～アンマール少年と家族の5年～」

### ☆第33回ATP賞

- ・ドキュメンタリー部門 奨励賞

「ブレイブ 勇敢なる者 えん罪弁護士」

- ・優秀新人賞

藤原桃子ディレクター「オトナの一休さん 第一則 クソとお経」

- ・奨励新人賞

福山穰ディレクター「BS1 スペシャル 激戦!おもてなしのアスリート  
～世界ソムリエコンクール～」

## ☆第 16 回放送人グランプリ 2017

- ・企画賞  
「サラメシ」

## ☆科学ジャーナリスト賞 2017

- ・科学ジャーナリスト賞  
「ブレイブ 勇敢なる者 Mr.トルネード～気象学で世界を救った男～」

## ☆ヤング映像クリエイターを励ます賞

- ・経済産業大臣賞  
飯塚淳ディレクター「ETV 特集 アイ アム ア ライブラリアン  
～多国籍タウン大久保～」

## ☆ワールド・メディア・フェスティバル 2017

- ・教育部門：小・中学校カテゴリー  
インターメディア・グローブ金賞（カテゴリー1位）  
「奇跡のレッスン ～世界の最強コーチと子どもたち～  
バスケットボール編」

## ☆第 50 回アメリカ国際フィルム・ビデオ祭

- ・教育部門：プリスクール／幼稚園カテゴリー  
ゴールド・カメラ賞（カテゴリー1位）  
「デザインあ #109」
- ・ドキュメンタリー部門：伝記カテゴリー  
シルバー・スクリーン賞（カテゴリー2位）  
「ブレイブ 勇敢なる者 えん罪弁護士」

## ☆第 96 回 ADC 賞

- ・クラフト イン モーション部門 銅賞  
「ピタゴラスイッチ ビーだま・ビーすけの大冒険」

## ☆シアトル国際子ども映画祭 2018

- ・子ども審査員（11歳以上）部門 クリエイティブ特別賞  
「ピタゴラスイッチ ビーだま・ビーすけの大冒険スペシャル！  
～黒玉軍に気をつけろ～」

## ＜ホームページ、データ放送、ハイブリッドキャスト制作等＞

NHKの個別の番組について内容を補完するサイトのほか、Eテレ全体のポータルサイトや、語学、子ども、趣味実用、健康、福祉など、カテゴリー別のポータルサイトも制作しました。



「Eテレポータルサイト」では、視聴者からリクエストの多い番組を再放送するという番組連動の試みを継続し、好評を得ました。

生活情報のコンテンツを発信する新しいポータルサイト「NHKらいふ」が4月にスタートし、料理・ファッション・園芸・住まいなど多彩なジャンルで動画や記事を紹介しました。

これまでの「NHK健康ホームページ」は大きくリニューアル。新しい医療・健康情報サイト「NHK健康チャンネル」に生まれ変わり、「確かな医療・健康情報」をより使いやすい形で利用していただくことができるようになりました。

「NHKゴガク」ではアプリの機能を充実させました。テレビ、ラジオ、アプリを連動させて単語力を身に付ける「ボキャブライダー」を本格運用。カレンダーや成績表を新たに加えるなど、継続的な学びに向けて機能を高度化させました。

データ放送では、「Let's 天才てれびくん」の-spin-off番組「どちゃもんあさめしまえ」で双方向クイズを実施。土曜日の朝、子どもたちに定着しました。また、平日朝7時台の3つの定時番組でも、登校前の子どもがデータ放送を楽しみ、学校でも話題にできるようなコンテンツを提供しました。

## ＜日本賞＞

NHKが主催する教育コンテンツの国際コンクール「日本賞」。29期も前期に引き続き、事務局業務やコンクール運営、関連イベント制作などさまざまな業務を受託し、教育コンテンツ制作の知見をベースに、NHKの国際的信頼感を高めることに大きく寄与しました。

以上、これらNHK関係業務の売上高は、過去最高の209億5百万円で、前期と比較しますと、10億50百万円（5.3%）の増収となりました。

## 【自主事業】

NHKグループにおける教育コンテンツ制作集団としての専門性や企画力を最大限に活用し、教育コンテンツを放送以外のメディアや事業を通して、広く社会に還元するための良質かつ多角的な事業展開を行いました。

29年度は、前年度に引き続き「イベント事業の拡充」と「デジタル関連事業の強化」を増収の柱に据え、さらには国際展開事業や新規事業にも積極的に挑戦しました。

各部の特色や強みを発揮し、他の関連団体との連携強化も一層進めたことで、事業計画の売上高45億50百万円を大幅に上回ることができました。

## ① コンテンツ制作・販売事業

### ア. 市販DVD関連

市販DVDは、市場の縮小が続いていますが、主力分野の子ども幼児で「おかあさんといっしょ メモリアルPlus」「かぞえてんぐといっしょにかぞえよう！」をはじめとした「おかあさんといっしょ」関連のDVD販売が好調であったことから、社全体の売上では前年度を20%以上上回ることができました。

他の分野では、「奇跡のレッスン 野球編」「いまどきっ！ ゴルフはシンプル&スタイリッシュ」など、一定の購買層を見込めるものを発売しました。

### イ. その他のコンテンツの受注制作

美術館などで上映される展示映像制作は、Eテレ「日曜美術館」の番組制作ノウハウを生かした高いクオリティが好評で、全国各地の美術館や博物館などから多様な映像制作を受注しています。

宇宙の構造を実写とダイナミックなCGで描いた「コズミックフロント☆NEXT」には、全国各地のプラネタリウム館から映像制作の要望が寄せられ、4Kや3Dでの映像制作も受注しました。

また、東京都から「英語副教材BEGINNER」「英語副教材日本語版」の制作を受注するなど、教育を目的とする映像の制作も積極的に行いました。

国際展開では、中国とベトナムにおいて「いないいないばあっ！」ローカライズ版の制作支援を実施。中国では7月、ベトナムでは2月に放送がスタートし、現地での番組イベントも行いました。

これらコンテンツ制作・販売事業の売上高は9億36百万円で、前期売上高と比較しますと、83百万円(9.8%)の増収となりました。

## ② イベント企画・実施事業

幼児向けのアリーナイベントは、夏の「おかあさんといっしょ スペシャルステージ」(さいたま・大阪)と冬の「ワンワンといっしょ! 夢のキャラクター大集合」(名古屋・横浜)を合わせて8日間24公演に及び、およそ25万人の家族連れに楽しんでいただきました。

「第17回東京国際キルトフェスティバル」は、21万5千人のキルトファンで熱気に包まれました。また4月には「スプリングマーケット2017」を関連イベントとして開催しました。

19回目となった「国際バラとガーデニングショウ」では、「平野レミのキッチンガーデン」「草月流 世界最大のバラのいけばな」「バラのタイムトンネル」などのガーデン展示を、18万人近くが観賞しました。

新規では、「第8回世界盆栽大会 in さいたま」を企画制作。盆栽・水石の名品を一堂に展示し、国内外に向けて、力強く発信しました。また「デザインあ展」を富山県美術館で開催。30年度以降には日本科学未来館(東京)をはじめ各地を巡回する予定です。

その他、「学べるシネマ」を首都圏だけでなく大阪、長野でも開催。さらには、遊びと運動を組み合わせた「遊育(あそいく)イベント」、健康関連のフォーラム、「びじゅチューン!」のミニイベントなど、当社の専門性を生かした多彩で多様なイベントを展開しました。

これらイベント事業の売上高は、17億82百万円で、前期の売上高と比較しますと、1億6百万円(6.4%)の増収となりました。

## ③ 印税・権利事業、国内共同制作

キャラクター関連では、「いないいないばあっ!」のおむつへの提供をはじめ、「おかあさんといっしょ」「びじゅチューン!」などでさまざまな商品が販売されました。

書籍では、「きょうの料理」「きょうの健康」「趣味の園芸」などの定番に加え、「100分de名著」「趣味どきっ!」「歴史秘話ヒストリア」「デザインあ」など人気番組の書籍化が相次ぎました。

国内共同制作では、「ピカイア! 2」「オトッペ」を制作しました。

これら印税・権利事業、国内共同制作の売上高は、9億97百万円で、前期の売上高と比較しますと、24百万円(2.6%)の増収となりました。

#### ④ 放送大学学園等受託事業

放送大学学園からの受託業務については、「授業番組」33科目465本(部分改訂8本含む)を制作しました。このほか、「特別講義」2本、「授業科目案内」33本、「広報番組」2本、「特集番組」4本、「アンコール講義」3科目18本、「オンライン授業番組」2科目16本を、新規に受託しました。

放送大学学園等受託事業の売上高は、6億43百万円で、前期の売上高と比較しますと、3百万円(0.5%)の増収となりました。

#### ⑤ デジタル関連事業

8K画質の静止画を自在に操作しながら、付加情報とともに参照できる「インタラクティブ8Kビューアー」を開発し、8K映像の時代を先取りする形で積極的に事業化を図っています。美術館や博物館への展開に加えて、医療への応用も見据えています。

「NEDデジタル基盤」を利用したビジネス展開も、運用6年目に入りました。これは、動画や音声などの素材を蓄積し教材等に組み込んで提供する事業のベースとなるもので、APIデータ提供など新しいタイプの事業に欠かせません。

その一環である「英語教材作成支援システム(基礎英語LEAD)」は、学校現場や教育委員会への訪問営業が実を結び、全国の292校で利用されており、代理店を介してさらに販路を広げる努力を続けています。さらに東京都が展開する「TEEP(東京イングリッシュ・エンパワーメント・プロジェクト)」事業のためのオンデマンド型英語教材を受注制作しました。

料理レシピを提供する事業もさまざまな形で継続しています。健康に関わるデータと連携させた「健康レシピ」も、新設されたクリニックに提供するなど、順調に事業実績を重ねています。

5月には、IT教育分野では日本最大の展示会である「第8回教育ITソリューションEXPO」に出展。8月には、西日本最大級の展示会「第2回

関西教育ICT展」にも出展し、さまざまな展開ビジネスのモデルをPRしながらパートナーの獲得に努めました。

デジタル関連事業の売上高は、7億11百万円で、前期の売上高と比較しますと、2億37百万円(50.2%)の増収となりました。

以上、各事業を総合した自主事業の売上高は、50億72百万円となり、前期と比較しますと、4億56百万円(9.9%)の増収となりました。

## 2. 設備投資の状況

当期の設備投資総額は2億98百万円で、内容は以下のとおりです。

(単位：百万円)

| 資産の種類          | 取得価額      | 備考                    |
|----------------|-----------|-----------------------|
| 有形固定資産・建物      | 5         | 内装工事(建物附属設備)          |
| 有形固定資産・工具器具備品  | 116<br>83 | 原盤制作<br>着ぐるみ制作、サーバーほか |
| (有形固定資産 計)     | (205)     |                       |
| 無形固定資産・ソフトウェア  | 64        | 社内システム機能追加ほか          |
| 無形固定資産・番組利用権ほか | 29        | 番組ビデオグラム化権、商標権        |
| (無形固定資産 計)     | (93)      |                       |
| (有形・無形固定資産 計)  | (298)     |                       |

※金額については、単位未満を切り捨てて表示。

## 3. 資金調達の状況

前記の設備投資の資金は、自己資金で充当しています。

## 4. 対処すべき課題

平成30年度は、「NHKエデュケーショナル 2018～2020年度 中期経営ビジョン」の初年度にあたります。「いつでも どこでも だれでも “学びたい” に応えます」という不変の経営方針のもと、「あらゆる人々に、より身近で信頼される多彩なコンテンツを制作します」「スーパーハイビジョンの活用・展開を追求します」「『デジタル社会』における“新しい学び”を支援します」「番組に関連する事業展開を積極的に進めます」「創造性豊かで信頼される企業をめざします」

という5つの柱を、事業の主軸に据えます。

NHK関係業務では、「平成30年度国内・国際放送番組編集の基本計画」に沿って、教育分野における当社の高い専門性を生かし、あらゆる年齢層の教育・教養・生活・福祉に資する、第一級のコンテンツを開発・制作します。また、インターネットやデータ放送、アプリも活用し、視聴者が参加・体験できる番組や、暮らしに役立つサービスの提供に積極的に取り組みます。12月に本放送を開始するスーパーハイビジョンでは、超高精細映像を生かした高品質の番組を制作し、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据えた「最高水準の放送・サービス」の実現に貢献します。

自主事業では、当社のドメインを基本に、将来を見据えた事業の開発・充実に努めます。多様化し拡大するデジタルコンテンツへの需要に着実に応え、未来につながるノウハウの蓄積を進めます。また、主要な柱として成長したイベント事業のさらなる展開に努めます。NHKや他の関連団体とも連携し、クリップ映像・教材の提供や番組の販売などの国際展開に貢献するとともに、4K・8K技術を活用した事業にも積極的に取り組みます。

そして、当社の業務に携わるすべての人の健康を最優先に考え、全社一丸となって「働き方改革」を進めます。社員ひとりひとりの意識改革と社内の業務改革を継続的に推進し、業務フローの見直し、業務のスクラップ、選択と集中を進めるなど、働き方に「創造と効率」を追求していきます。

## 5. 財産及び損益の状況の推移

| 項 目             | 第26期<br>(平成26年度) | 第27期<br>(平成27年度) | 第28期<br>(平成28年度) | 第29期<br>〔当期〕<br>(平成29年度) |
|-----------------|------------------|------------------|------------------|--------------------------|
| 売上高 (百万円)       | 23,251           | 23,571           | 24,471           | 25,978                   |
| 経常利益 (百万円)      | 806              | 962              | 973              | 1,404                    |
| 当期純利益 (百万円)     | 494              | 623              | 632              | 914                      |
| 1株当たり当期純利益 (千円) | 247              | 311              | 316              | 457                      |
| 総資産 (百万円)       | 9,199            | 10,411           | 9,752            | 10,958                   |
| 純資産 (百万円)       | 6,051            | 6,495            | 5,789            | 6,402                    |
| 1株当たり純資産 (千円)   | 3,025            | 3,247            | 2,894            | 3,201                    |

※金額については、単位未満を切り捨てて表示。

## 6. 重要な親会社の状況

### (1) 親会社との関係

当社の親会社は、日本放送協会であり、当社の株式1,340株(出資比率67.0%)を保有しています。

当社は、同協会の委託による放送番組の制作、これらに関連する業務、同協会が制作した番組の利用権の購入などを行っています。

### (2) 親会社との間の取引に関する事項

当社は同協会との取引については、当社及び株主の利益を損なうことがないよう、同協会が定める「業務委託基準」に則り、「社会的に公正かつ妥当な」金額で実施しています。当社取締役会は、これらの取引が当社の利益を害するものではないと判断しています。

## 7. 主要な事業内容

- (1) 放送番組等の企画、制作、購入
- (2) ホームページ作成等デジタル関連業務
- (3) 幅広い世代を対象にした教育、教養コンテンツ制作・販売
- (4) イベント・シンポジウム等の企画・実施
- (5) 各種権利ビジネスや編集・出版関連業務
- (6) 放送大学関連番組の制作

なお、事業の主体を占めるNHK受託業務及び自主事業の主要なものは、次のとおりです。

|       | 主 な 受 託 番 組 ・ 業 務   |
|-------|---|
| 総合テレビ | ○プロフェッショナル 仕事の流儀 ○探検バクモン<br>○日本人のおなまえっ! ○就活応援TV<br>○あさいち ※プレミアムトーク、解決!ゴハン、スコ技Q、スマートライフ、グリーンスタイル 他<br>○ごごナマ2時台「知っつく!らいふ」 ○サラメシ<br>○NHKスペシャル 人体 神秘の巨大ネットワーク<br>第2集 驚きのパワー!“脂肪と筋肉”が命を守る<br>第6集 “生命誕生”見えた!母と子 ミクロの会話<br>○きじまりゅうたの小腹がすきました!<br>○スタミナ家族に福きたる!~平野レミの早わざレシピ~<br>○ぼかぼか家族に福きたる!~平野レミの早わざレシピ~<br>○明日へ 聞いてけろ、おもしろ話~被災地すべらない話~<br>○ゴッホは日本の夢を見た ○仏の寺の国宝たち<br>○皇室“奇跡の秘宝”~日本美の最高峰をもとめて~ |

|     |   |
|-----|---|
|     | <p>○幻のコレクション 100 年前 夢の美術館<br/> ○サラメシスペシャル<br/> ○ピョンチャンオリンピック・パラリンピック ユニバーサル放送</p>   |
| Eテレ | <p>○先人たちの底力 知恵泉 ○ふるカフェ系 ハルさんの休日<br/> ○日曜美術館 ○びじゅチューン！ ○テクネ 映像の教室<br/> ○やまと尼寺精進日記<br/> ○100分 de 名著 ○SWITCH インタビュー 達人達<br/> ○ハートネットTV ○NHK短歌 ○NHK俳句<br/> ○#ジューダイ ○みんなの2020 バンバンジャパーン<br/> ○あしたも晴れ！人生レシピ ○オイコノミア<br/> ○趣味どきっ！ ○まる得マガジン<br/> ○グレーテルのかまど ○Eテレ 0655/2355<br/> ○きょうの料理 ○生放送 COOK9 ○きょうの料理ビギナーズ<br/> ○趣味の園芸 ○趣味の園芸 やさいの時間<br/> ○趣味の園芸グリーンスタイル ～京も一日陽だまり屋～<br/> ○すてきにハンドメイド ○ガールズクラフト<br/> ○将棋/囲碁フォーカス ○NHK 杯テレビ将棋/囲碁トーナメント<br/> ○きょうの健康 ○チョイス@病気になったとき<br/> ○スイエんサー ○なりきり！むーにゃん生きもの学園<br/> ○テストの花道 ニューベンゼミ ○Rの法則<br/> ○ウワサの保護者会 ○10min. ボックス地理 ○カガクノミカタ<br/> ○人生デザイン U-29 ○NHK高校講座<br/> ○エイエイGO！ ○プレキソ英語 ○おとなの基礎英語<br/> ○しごとの基礎英語 ○ニュースで英会話<br/> ○ボキャブラライダー on TV ○エイゴビート<br/> ○スーパープレゼンテーション ○ロシアゴスキー<br/> ○旅する イタリア語・ドイツ語・フランス語・スペイン語<br/> ○テレビでハングル講座・中国語・ロシア語・アラビア語<br/> ○使える！伝わる にほんご<br/> ○いないいないばあっ！ ○おかあさんといっしょ<br/> ○みいつけた！ ○コレナンデ商会 ○ミミクリーズ<br/> ○ゴー！ゴー！キッチン戦隊クックルン ○お願い！編集長<br/> ○すくすく子育て ○まいにちスクスク<br/> ○ニャンちゅうワールド放送局 ○ノージーのひらめき工房<br/> ○オトッペ *国内共同制作 ○シャキーン！ ○てれび絵本<br/> ○ピタゴラスイッチ ○デザインあ<br/> ○Let's 天才てれびくん ○どちゃもんあさめしまえ<br/> ○にほんごであそぼ ○えいごであそぼ with Orton<br/> ○E TV 特集 水野良樹の阿久悠を巡る対話<br/> ○E TV 特集 老いて一人 なお輝く<br/> ○100分 de 名著スペシャル～100分 de メディア論～<br/> ○落語ディーパー！<br/> ○美の壺×びじゅチューン！美び美につぼん<br/> ○バビブベボディ 大腸～うんち～<br/> ○子ども安全リアルストーリー<br/> ○Rの法則×スイエんサー コラボ特集<br/> ○明日へ つなげよう 未来塾 ○未来塾 IN 公開復興サポート<br/> ○いじめ撲滅国際キャンペーン FACES<br/> ○まるごと見せます！世界の教育コンテンツ～日本賞2017～<br/> ○レイチェルのおいしい旅レシピ<br/> ○ワタシの見たニッポン～第58回外国人による日本語弁論大会～</p> |



|       |   |
|-------|---|
|       | <p>○決定！すくすくアイデア大賞 2017    ○オトッペとあそぼう<br/> ○大人のピタゴラスイッチ    ○デザインあ大人スペシャル</p>   |
| B S 1 | <p>○奇跡のレッスン    ○世界は Tokyo をめざす<br/> ○BS 1 スペシャル    ・女たちのパリダカ    ・青い黄金を追い！<br/> ・偽りの結婚    ・ラストドライブ<br/> ・ドバイの倉庫から “今”がみえる<br/> ・あなたは確かにそこにいた<br/> ・ビッグウェーブサーファー</p> <p>○地球リアル    ・算命～小さな占いの村の物語～    ・レベゼン沖縄<br/> ・8K顕微鏡ドキュメント細胞が動き出す<br/> ～i P S細胞研究の最前線</p> <p>○奇蹟のレッスンL I V E@仙台 サッカー<br/> ○B O S A I 学びの旅<br/> 「巨大津波・原発災害から日本が学んだこと」<br/> ○福島タイムラプス</p>   |
| B S P | <p>○アナザーストーリーズ 運命の分岐点    ○美の壺<br/> ○偉人たちの健康診断    ○世界入りにくい居酒屋<br/> ○極上！スイーツマジック<br/> ○おとうさんといっしょ    ○みんなDE どーもくん<br/> ○ワンワンパッコロ！キャラともワールド<br/> ○世界わんわんどキュ☆    ○チョイ住み<br/> ○The Closet ザ・クローゼット<br/> ○ぐっさんのニッポン国道トラック旅！    ○風雲！大歴史実験<br/> ○ぜんぶ、温泉。    ○仏像ミステリー 運慶とは何者か？<br/> ○世界プリンス・プリンセス物語<br/> ○驚き！ニッポンの底力 自動車王国物語2<br/> ○行くぞ！最果て！秘境×鉄道<br/> ○探検！世界の動物園の舞台裏～ドイツ・ライブチヒ動物園～<br/> ○名画の暗号 ゴッホと北斎のミステリー<br/> ○ルパンからの予告状    ○世界神秘紀行 エクソシスト VS 悪魔<br/> ○たけし誕生    ○久本雅美の女芸人大新年会<br/> ○スーパープレミアム 「最強の牛肉！ 頂上決戦」<br/> ○浮世絵ツアー    ○池沢夏樹 パタゴニア思索紀行<br/> ○お宝を掘り当てろ！！<br/> ○築地市場 魚河岸の誇りと涙</p> |
| R 2   | <p>○カルチャーラジオ    ○音で訪ねる ニッポン時空旅<br/> ○社会福祉セミナー    ○文化講演会    ○こころをよむ<br/> ○私の日本語辞典    ○仕事学のすすめ    ○古典講読    ○朗読<br/> ○NHK高校講座<br/> ○短期集中！3か月英会話<br/> ○エンジョイ・シンプル・イングリッシュ<br/> ○基礎英語1・2・3    ○ラジオ英会話<br/> ○英会話タイムトライアル    ○攻略！英語リスニング<br/> ○入門・実践ビジネス英語    ○ボキャブライダー<br/> ○まいにち 中国語・ハンガール講座・フランス語<br/> イタリア語・スペイン語・ドイツ語・ロシア語<br/> ○ポルトガル語入門・ステップアップ    ○アラビア語講座<br/> ○食べて！歌って！まるごとユーロ！    ○おもてなしの中国語<br/> ○戦争と歌</p>   |
| F M   | <p>今日は一日「家族三世代NHKキッズソング」三昧</p>  |

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 国際                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○Her Story      ○Washoku Explorers</li> <li>○Science View      ○BOSAI : An Educational Journey</li> <li>○Little Charo      ○Face to Face      ○Japanology Plus</li> <li>○Dining with the Chef      ○Japan-easy</li> <li>○Pythagora Switch mini      ○HAIKU MASTERS</li> </ul>  |
| 4 K・8 K<br>(スーパーハイビジョン) | <ul style="list-style-type: none"> <li>○皇室 奇跡の秘宝 (8 K)      ○テクネ 映像の教室 (8 K)</li> <li>○行くぞ! 最果て! 秘境×鉄道 (4 K)</li> <li>○仏像ミステリー 運慶とは何者か? (4 K)</li> <li>○やまと尼寺精進日記 (4 K)</li> <li>○皇居の宝物 盆栽物語～時を語る大道庭園の老木たち～ (4 K)</li> <li>○江戸のリアルウーマン～歌麿が描いた女たちの物語～ (4 K)</li> <li>○人体 8 K顕微鏡がとらえたミクロの神秘 (8 K)</li> <li>○バビブベボディ 大腸～うんち～ (4 K)</li> <li>○コズミックフロント☆NEXT<br/>    科学者たちに愛された作家 ジュール・ヴェルヌ (4 K)</li> <li>    映像革命! 宇宙の謎を解き明かせ (4 K)</li> <li>○異世界ホテル旅 (4 K)</li> <li>○いないいないばあっ! (4 K) ○水木しげるの妖怪絵本 (4 K)</li> </ul> |
|                         | ○日本賞  |

### 【自主事業】

| 事業      | 主な業務   |
|---------|--|
| 各種ソフト制作 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「いないいないばあっ!」「おかあさんといっしょ」「みつけた!」「えいごであそぼ」等幼児向けDVD・BD</li> <li>○美術・健康・趣味・語学・教育関連のDVD・BD・CD</li> <li>○各種教育教材      ○展覧会等展示映像</li> <li>○スーパーハイビジョン (4 K・8 K) 映像コンテンツ</li> <li>○料理関連DOD (ディスク・オンデマンド)</li> </ul> |
| イベント実施  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「いないいないばあっ!」「おかあさんといっしょ」その他幼児向けイベント</li> <li>○健康・医学関連イベント、シンポジウム</li> <li>○科学・実験・教育・美術・料理関連等イベント</li> <li>○東京国際キルトフェスティバル</li> <li>○国際バラとガーデニングショウ</li> </ul>  |
| 権料・印税ほか | <ul style="list-style-type: none"> <li>○映像ライセンス、出版印税、キャラクター、音楽出版、音源事業など</li> <li>○TVシンポジウム</li> <li>○国内共同制作番組「オトッペ」「ピカイア! 2」制作</li> </ul>  |
| 大学関連業務  | ○放送大学学園受託業務  |
| デジタル関連  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○自主ウェブ事業<br/>    「みんなのきょうの料理」「ゴガクル」「すくコム」</li> <li>○英語教材作成支援システム</li> <li>○電子辞書、教育クリップ、デジタルサイネージ</li> <li>○eラーニング教材 (高校/大学向け教科、語学)</li> <li>○VOD映像提供、ライブビューイング</li> <li>○スマートフォンアプリ、着うた</li> </ul>          |

## 8. 主要な事業所

本社  
内部監査部、特集文化部、生活部、  
科学健康部、教育部、語学部、  
こども幼児部、事業推進室、経営総務室

東京都渋谷区宇田川町7番13号  
第二共同ビル

## 9. 従業員の状況

| 従業員数 | 前期末比増減数 |
|------|---------|
| 267名 | 3名増     |

<内訳>

| 区分 | 転籍者             | 出向者             | 社員              | 契約社員           | 計                |
|----|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|------------------|
| 男  | 32 <sup>人</sup> | 86 <sup>人</sup> | 37 <sup>人</sup> | 4 <sup>人</sup> | 159 <sup>人</sup> |
| 女  | 3               | 42              | 63              | 0              | 108              |
| 計  | 35              | 128             | 100             | 4              | 267              |

(注) 常勤役員7名は含めていません。

## 10. 主要な借入先

該当事項はありません。

## II 会社の株式に関する事項

1. 発行可能株式総数 8,000株
2. 発行済株式の総数 2,000株
3. 株主数 7名
4. 株主の状況

| 株主名                 | 当社への出資状況 |       |
|---------------------|----------|-------|
|                     | 持株数      | 持株比率  |
| 日本放送協会              | 1,340株   | 67.0% |
| (株)NHKエンタープライズ      | 210株     | 10.5% |
| (株)NHKグローバルメディアサービス | 90株      | 4.5%  |
| (株)NHKプロモーション       | 90株      | 4.5%  |
| (株)NHKアート           | 90株      | 4.5%  |
| (株)NHKメディアテクノロジー    | 90株      | 4.5%  |
| (株)NHK出版            | 90株      | 4.5%  |

### Ⅲ 会社の役員に関する事項

#### 1. 取締役及び監査役の氏名等

| 地 位      | 担 当    | 氏 名       | 重要な兼職の状況  |
|----------|--------|-----------|---|
| 代表取締役社長  |        | 掛 川 治 男   | (株)NHKエンタープライズ 取締役<br>(株)NHK出版 取締役<br>(株)NHKプロモーション 取締役 |
| 専務取締役    | 事業推進担当 | 瀬 川 忠 之   | NHKコスモメディアヨーロッパ<br>取締役                                  |
| 常務取締役    | 経営総務担当 | 吉 田 明 彦   |   |
| 取締役      | 制作担当   | 藤 川 大 之   |   |
| 取締役      | 制作担当   | 川 野 芳 水   |   |
| 取締役      | 制作担当   | 坂 上 浩 子   |   |
| 取締役（非常勤） |        | 青 柳 正 規   | 東京藝術大学社会連携センター<br>特任教授<br>山梨県立美術館 館長                    |
| 取締役（非常勤） |        | 森 永 公 紀   | (株)NHK出版<br>代表取締役社長                                     |
| 取締役（非常勤） |        | 喜 安 政 幸   | 日本放送協会<br>関連事業局専任局長                                     |
| 取締役（非常勤） |        | 安 川 尚 宏   | 日本放送協会<br>制作局制作主幹                                       |
| 監査役      |        | 西 井 友 佳 子 | 西井公認会計士事務所<br>公認会計士                                     |
| 監査役（非常勤） |        | 湯 木 和 則   | 日本放送協会<br>内部監査室監査部主幹                                    |

(注) 当期の取締役及び監査役の異動は、次のとおりです。

1. 就任 平成 29 年 6 月 23 日付で、瀬川忠之氏が専務取締役に、吉田明彦氏が常務取締役に、坂上浩子氏が取締役に、森永公紀氏及び安川尚宏氏が取締役（非常勤）に、湯木和則氏が監査役（非常勤）に就任しました。  
なお掛川治男氏は代表取締役社長に、藤川大之氏及び川野芳水氏は取締役に、青柳正規氏及び喜安政幸氏は取締役（非常勤）にそれぞれ再選され、就任しました。
2. 退任 平成 29 年 6 月 23 日付で、唐木田信也氏が取締役を、小泉公二氏及び田附英樹氏が取締役（非常勤）を退任、中江公平氏が監査役（非常勤）を辞任しました。

#### 2. 取締役及び監査役に支払った報酬等の総額

| 区 分   | 支 給 人 員 | 支 給 総 額          |
|-------|---------|------------------|
| 取 締 役 | 8 名     | 1 0 6 , 5 3 6 千円 |
| 監 査 役 | 1 名     | 8 , 6 4 0 千円     |

- (注) 1. 上記には平成 29 年 6 月 23 日付で退任した取締役 1 名の報酬が含まれております。  
2. 当事業年度末の人員数は、取締役 10 名、監査役 2 名ですが、うち取締役 3 名、監査役 1 名は無報酬であり、上記人員には含まれておりません。

## IV 業務の適正を確保するための体制

### 1. 取締役および使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制

- (1) 当社は取締役、社員を含めた行動規範として、「NED倫理・行動憲章」と「行動指針」を定め、これらの遵守を図る。
- (2) リスクマネジメントおよびコンプライアンスを維持運営および推進するため、社長を委員長とする「リスクマネジメント委員会」を設置し、その下に事務局（業務相談窓口）を設置する。また、各部にリスクマネジメント担当者、コンプライアンス推進担当者を置き、全社的に法令遵守が確保される体制をとる。
- (3) 取締役および使用人のコンプライアンスの徹底を図るため、「コンプライアンス通報窓口（内部窓口、グループ通報窓口）」、「セクシュアルハラスメント苦情・相談窓口」「ハラスメント（セクハラ・パワハラ）電話相談窓口」を設置し、社内に効果的に周知し、適宜、法令等の遵守状況をモニタリングする。また、「インサイダー取引防止規程」を定め、取締役および使用人によるインサイダー取引を禁止している。
- (4) 取締役会については、「株式会社NHKエデュケーション取締役会規則」を定め、その適切な運営を確保し、定例で開催するほか必要に応じて随時開催し、取締役間の意思疎通を図るとともに相互に業務執行を監督し、法令・定款違反行為を未然に防止する。万一、取締役が他の取締役の法令・定款違反行為を発見した場合は直ちに監査役および取締役会に報告するなどして、その徹底を図る。
- (5) 執行役員については「執行役員制度規程」を遵守し、職務執行の法令・定款への適合を確保する。
- (6) 監査役は、取締役の職務執行、経営機能に対する監督強化を図る。
- (7) コンプライアンス関連の研修、社内通達等による啓発、社員総会などによる意識づけに努め、全社的な法令遵守の一層の推進を図るとともに、「稟議規程」等の適正な運用により、取締役の職務執行の透明性を確保する。

### 2. 取締役の職務の執行に係わる情報の保存および管理に関する体制

- (1) 「文書管理規程」により、資料等の扱いを明文化し、取締役の職務の執行に係る情報の保存および管理に適正を期す。
- (2) 「株主総会議事録」「取締役会議事録」「役員会議事録」については、「文書管理規程」に基づいて適切かつ確実に保存・保管し、「役員会議事録」については、取締役及び監査役が常に閲覧可能な状態に置く。
- (3) 「情報管理規程」に基づき、役員社員等が業務上取り扱う情報について、適切な管理・運用を行う。

### 3. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制

- (1) 当社は、当社の業務に係るリスクとして、投資的リスク、下請法等法令違反につながるリスク、企業機密への不正アクセス・漏洩等情報セキュリティ的リスクなどを認識し、信用調査、対応マニュアル等を整備する。また、公共放送NHKの関連団体グループの一員として、公金の扱いについては特に厳正を期し、万が

- 一にも社会的な指弾を受けることのないよう注意を払う。
- (2) リスクマネジメント責任者を代表取締役社長とし、リスク管理体制の整備・運用にあたる。
  - (3) 内部監査部を設置し、各部門のリスク管理状況を監査し、定期的に取り締役会および監査役に報告する。
  - (4) 危機管理と予防的管理についての体制を充実し、研修等を含め、損失の危険の管理について全社的な認識向上を図る。

#### 4. 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- (1) 職掌分掌に関する諸規程を定め、取締役および各部門の所管と権限を明確にし、経営に関する意思決定および職務遂行を効率的かつ適正に行う。
- (2) 重要な意思決定については、常勤取締役等による役員会などにより多面的に検討し、慎重に決定する仕組みを設ける。
- (3) 中期経営計画およびそれを受けた年度事業計画を策定し、事業ごとの目標値を設定し、業績を把握し、適宜見直しを行う。
- (4) さらに効率的に職務を執行するために、内部統制との関係を考慮しつつ、案件に応じた職務権限の委譲を検討する。

#### 5. 会社並びにその親会社および子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

- (1) 当社の親会社にあたるNHKの子会社等の事業が適切に行われることを目的として、「関連団体運営基準」により、事業運営およびこれに対するNHKの指導・監督等に関する基本的事項が定められており、当社も該当している。
- (2) NHKは、「関連団体運営基準」に関する事項およびNHKが指定する事項について、監査法人等に委嘱して関連団体の業務監査を実施し、監査法人等の報告に基づき、関連団体に対し必要な指導・監督を行っており、当社も該当している。
- (3) NHKの監査委員が当社に対し営業の報告を求め、または業務および財産の状況を調査する場合には、当社は、適切な対応を行う。
- (4) NHKは、全国民の基盤に立つ公共放送の機関として、不偏不党の立場を守って、放送による言論と表現の自由を確保し、豊かで、良い放送を行うことを目的とした法人である。

また、放送法により、NHKに対する公共的規制は、国民の代表である国会を中心として行われ、毎年度の予算・事業計画は国会での承認を要している。NHKには、経営方針その他その業務の運営に関する重要事項を決定する権限と責任を有する経営委員会が設置され、会長等による業務の執行と監督の機能が明確に分離され、適正なガバナンスが確保されており、業務の実施にあたっては、「NHK倫理・行動憲章」の策定、「通報・相談窓口」の整備などにより、適正が確保されていると理解している。

#### 6. 監査役がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する事項、当該使用人の取締役からの独立性に関する事項および当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項

- (1) 監査役からの求めがあった場合には、監査役の職務を補助すべき使用人として、当社社員から監査役補助者を任命する。
- (2) 監査役の職務を補助する部を経営総務室とする。
- (3) 監査役より監査業務に必要な命令を受けた経営総務室社員は、その命令に関して、取締役、経営総務室統括部長等の指揮命令をうけない。

#### **7. 取締役および使用人が監査役に報告をするための体制および報告をした者が当該報告をしたことを理由として不利益な取扱いを受けないことを確保するための体制**

- (1) 取締役または使用人は、法定の事項に加え、当社に重大な影響を及ぼす事項の内容を、監査役にそのつど報告するものとする。
- (2) 監査役は、いつでも必要に応じて、取締役および使用人に対して報告を求めることができる。
- (3) 当社は、監査役に報告をした者に対して、その報告を行ったことを理由として不利益な取扱いを行うことを禁止する。

#### **8. 監査役職務の執行について生ずる費用の前払い等に係わる方針に関する事項、およびその他監査役が実効的に執行されることを確保するための体制**

- (1) 監査役からその職務の執行について生ずる費用の前払い、負担した債務の弁済等の請求があったときは、当該請求に係わる費用または債務が、監査役職務の執行に必要でない場合を除き、当該費用または債務を処理する。
- (2) 監査役は、重要な会議に出席するとともに、議事録が作成された場合は、その事務局はこれを監査役に送付する。
- (3) 内部監査部の行う監査の結果とその改善状況は、監査役にも報告されるものとし、監査役と内部監査部の間で定期的な情報交換を行う。

#### **【業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要】**

当社の取締役会は、取締役10名（うち、非常勤取締役4名）で構成されており、2名の監査役（うち、非常勤監査役1名）も出席し、業務執行状況の報告が行われるとともに重要事項の審議・決議を行っています。

また、平成28年6月に任用した常勤監査役は、取締役会のほか役員会等の社内の重要会議に出席するとともに、資料の査閲、取締役からの直接聴取を行い、業務執行の状況や内部統制、コンプライアンスに関する問題点を監視する体制を整備しており、経営監視機能の強化および向上を図っています。

コンプライアンスに関する取り組みの状況では、社長を委員長とする「リスクマネジメント委員会」を毎月開催し、コンプライアンスやリスクマネジメントに関する報告や決定を行っています。また、毎年「NEDリスクマネジメントハンドブック」の発行と全社員への配付、全社員等を対象とした研修活動も定期的実施しコンプライアンスの周知徹底を図っています。当社の内部監査部門では、年度ごとの内部監査計画に基づきモニタリングを実施しています。

## 【業務の適正を確保するための体制の評価】

全社的な内部統制について、「統制環境」「リスクの評価と対応」「統制活動」「情報と伝達」「モニタリング」「ITへの対応」という6つの観点から評価し、整備状況および運用状況の有効性を確かめました。また、業務上重要なリスクを抽出した上で評価し、必要な対応（内部統制）が実施されていることを確かめました。その結果、平成30年3月31日時点における当社の内部統制は、概ね有効であると判断しました。





**NHK EDUCATIONAL  
CORPORATION**